



## 自営業の方に多い困りごと

**Q. 休職中の経済的保障がありません。自営業者が使える経済支援制度はありませんか。**

A. 自営業の方の多くが加入する国民健康保険は、傷病手当金について任意給付制度をとっていますので、自治体によって出る場合と出ない場合があります。加入地域の国民健康保険担当部署にご確認ください。また、職種別の国民健康保険組合に加入している方は、その国民健康保険組合にご確認ください。確定申告時の医療費控除制度も利用するとよいでしょう。

**Q. 顧客に迷惑をかけたくないので、入院中も何とか事業が中断しないように工夫したい。**

A. フリーランスの利点は自分の体調に合わせて仕事を選択できることですが、依頼を断ればその分収入が減りますので、無理をして復帰する傾向があります。自分が引き受けられない状態でも窓口として依頼を受け、実際の作業はほかの同業者にお願いする、というように同業者のネットワークを作っておくと安心です。



がんの診断初期の自営業の方は、裁量のある働き方が可能ですが、事業存続への使命感から、体調不良のまま早々に仕事復帰する傾向にあります。

主治医と治療計画についてよく相談し、家族や事業関係者の協力を得て、体調に応じた仕事の調整をおこなうことが大切です。



〒640-8137

和歌山県和歌山市吹上2丁目1-22

和歌山県日赤会館7階

電話：073-421-8990

FAX：073-421-8991

<https://wakayamas.johas.go.jp/>

## 自営業者のための 治療と仕事の両立支援

やりがいのある仕事と

大切な人の笑顔のために



独立行政法人 労働者健康安全機構

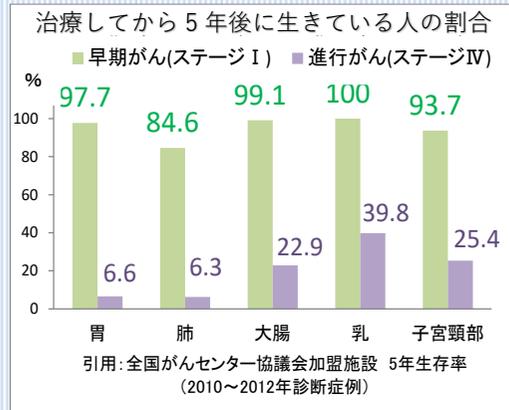
和歌山産業保健総合支援センター



がんになるひとは  
2人に1人です

## 進行がんになる前に

多くのがんは、早期発見すれば**約9割**が治ります。がん検診を受診しましょう。



## がん検診を受けましょう



病気の予防のためには、特定健診やがん検診を受診し、早期発見・早期治療を行うことが重要です。健康だと思っても検査によって異常が見つかるケースがあり、特にがんは早期に発見し、早期に治療できれば、約9割が治ります。

がん検診は、お住いの市町村で受けられます。費用には市町村の補助があり、少ない自己負担で受けることができます。

がん検診 [和歌山県](#) [検索](#)

## がんと診断されたら・・・

仕事はすぐにやめないで、病気のことをよく知ろう！  
主治医に仕事のことを相談しよう！！



## 支えてくれる人や仕組みを見つけよう

主治医・看護師・緩和ケアチーム・臨床心理士・がん相談支援センターの担当者が、あなたの困りごとに応じてチームでサポートします。まずは、困っていることを気軽に相談してみてください。



お金のことは相談しづらい・・・治療費ってどのくらいかかるの？  
医療費や生活費など経済的な困りごとについて活用できる制度を知りましょう。

がんとお金 [検索](#)

がん制度ドック [検索](#)



## がんのことをよく知る



がんの治療は、手術療法、薬物療法、放射線療法の3つです。また免疫療法が、新しい治療法として期待されています。治療法の発展により、5年生存率は60%を超え、長期生存が可能な疾患へと変化しています。

思いもよらぬ『がん宣告』・・・分からないことばかり  
自分の病気と治療について正確な知識をもつことは大切なことです。

がんの基礎知識 [検索](#)

病名から探す [検索](#)

## 仕事も続けるために

さまざまな理由から仕事を辞めることを考えることもあるかもしれません。しかし、心身が弱っているときに、生活の大きな結論を出すのはできるだけ避けましょう。治療計画を担当医と相談し、治療の予定に応じて無理なく両立できるように協力を得ていくことが大切です。

仕事を続けたいけど迷惑かけるかな・・・

入院期間や外来治療などのスケジュールを医師に確認し、仕事との調整をしましょう。

がんと仕事 [自営業者向け](#) [検索](#)

[がん相談支援センターはこちら](#)

[https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/041200/h\\_sippeigannet/01/02/01.html](https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/041200/h_sippeigannet/01/02/01.html)